### ~大内の農業をPR~ 大内のファンを増やすっ

りました。

### ない人にも知って もらえる機会にな た。話す機会が少 す。また、皆さんから「新聞見たよ」「被災地 で活動していたんだね」など感想も頂きまし 理由やこれから行うことが記事に載っていま 支援の活動が載りました。大内地区に来た 3月9日に河北新報に大学時代の被災地 岩手県大槌町や陸前高田市な 岩手県大槌町や陸前高田市な た。がれき撤去や仮設住宅 ・地域おこし協力隊=宮城県丸森町大内 三浦 昌志さん(25) ればと思いました。福島第1 原発事故の被災地、宮城県丸 災の風化が進む中、何かでき 東京で就職しましたが、

### 新聞・ラジオ に登場

3

月23日に放送され

た「元気!まるもり

と思います。放送は恥ずか ~」のラジオに出演しまし しくて聞きませんでした。 しましたが、上手く話せた た。初めてのラジオで緊張

ラジオ収録の様子

# 大内農業

第5号

大内地区 地域おこし協力隊

昌志

平成30年 3月30日発行

春は新しいスタート

年の目標を立てて 日々努力をします」

今月の小言

休みに1度来てもらい景観や農業などの魅力 行きました。可能との話だったので春休み、夏 と考え、そのようなことは可能かと思い聞きに 生が来てくれることは可能か」を聞きに行きま した。若い人が来ることで地域に活気が訪れる 1 番の目的は大学の先生に「大内地区に大学 三浦

## 3月14日~21日東京出張

を伝えたいと思います。

り温かく交流をして欲しいです。 今後大学生など外から来る人がいたら普段诵 きたいので協力お願いします。 らうために人口や課題などを話してきました。 た。学んできたことを少しずつ大内で行ってい の仕方や3年後の仕事についても学んできま. 方のお話も聞いてきました。住民の方との交流 また、企業への訪問や元地域おこし協力隊の 大学への訪問では丸森町大内地区を知っても

来月の活動目標

### 畑を借りま

が一番だと思い畑を借りまし 大内の農業を学ぶには体 験

いもづくりなどを りながら、じゃが た。少しずつ教わ 始めていきます。



私の活動を 知ってもらう

大内の農業を 住民の方と 交流をする

お話を聞

四

農業者に

体験する

た

### 最近参加した地区イベント



下町お茶のみ会 あたご会(2/20)



大内保育所 感謝の会(2/22)



大内鶴供養碑と 鶴凧上げ見学(2/24)



世代間交流の つどい(2/28)



避難訓練と 消防訓練(3/1)

欲しい時でも良いので気軽に呼んで教えてください。

「大内について」学んでいきたいです。お茶のみや、話相手が

来月は外部だけではなく、住民の方と交流を行いながら



スプリングフェスティバル Inげんまる大内(3/4)



生きがいづくり大内 (3/6)



大内地区協議会杯 グラウンド・ゴルフ大会(3/12

### てもインターネットで見られるように発信をしました。 行きました。 クの更新を行い外部への情報発信を行いました。どこに居 う広報業務の第一歩になったのが良かったです。 して大学生や若者を呼び込むために母校の先生に話をしに また、まちづくりセンターのホー 月は大内

丸森町や大内地区について知ってもらうとい

地区の課題でもある「後継者不足」の対策と

感想

今の現状のまま 数年経つと・・・

後継者不足(農業やお店)

若い人が居ない、人手不足 T

活気が無くなり、住民が減る

若い人が外部から 来てくれたら・・・

農業や販売を手伝ってくれる人が増える

町に活気が出る、楽しい町になる 小

観光客が増える、移住者が増える

### 情報募集中

農業を体験しながら教えてくれる方

ムページやフェイスブッ

お茶のみでも気軽に呼んでください

~何かありましたら三浦まで~

### 大内まちづくりセンター

- •所在地 丸森町大内字横手82-1
- 電話番号 0224-79-2004
- •Facebook「丸森町 大内地区」